

HuMA News Letter

九州北部豪雨災害 - 被災者への医療支援の報告

～初動調査および本隊医療支援チームを派遣～

○緊急初動調査隊を派遣 7/7～7/9

2017年7月5日から6日にかけて、福岡県と大分県を中心とする九州北部で発生した集中豪雨は、河川の氾濫による土砂崩れ、住宅地への浸水被害をもたらし、特に深刻な被害が報告されている福岡県朝倉市・東峰村及び大分県日田市を中心に約51万7900人に避難指示や避難勧告が発令されました。HuMAは、7月7日～7月9日の3日間に亘り、医師3名・看護師1名の初動調査チーム※を大分県日田市及び福岡県東峰村に派遣し、地元行政機関・医療機関・避難所等を訪問して、HuMA医療本隊派遣による支援ニーズの調査を実施いたしました。 ※JPFの緊急初動調査助成あり。



日田市～東峰村間での氾濫と流木



大分県災害対策本部での会議に出席

○福岡県朝倉郡東峰村に医療支援本隊を派遣 7/11-7/18

調査隊訪問を契機に、HuMAに対し、福岡県より災害救助法適用事業として、同県東峰村への医療支援依頼があり、東峰村宝珠山診療所へHuMA看護師(計4名)の派遣を7月11日～7月18日迄実施しました。HuMA看護師は、地元開業医や村役場の保健師と協力して現地避難所での状況把握・被災者の診療・健康管理・保健医療相談などを実施しました。地元医師を補佐しての診療は、ストレスからの体調不良・胃腸炎・高血圧・片付け作業中の怪我などの治療ですが、最も危惧された熱中症の発症があり、被災者のみならず、支援ボランティアに対しても熱中症対策の徹底を指導すると同時に、診療所では欠品となっていた経口補水液や塩タブレットなどを調達し、配布しました。加えて、被災地保育園の依頼で乳幼児の体調不良改善の処置も実施しました。地元保健師の皆様は、自らも被災されているにも拘わらず、昼夜献身的な活動を継続されていたので、HuMA看護師が一部業務を代行することで、一時帰宅が可能となりました。福岡県からの指示により、7月18日を以て、HuMA看護師派遣は福岡県に報告書を提出後、終了しました。



避難所設営



健康相談

HuMA 15周年記念シンポジウムを開催 2017/6/17

HuMA設立15周年の記念行事として「人道支援の課題と展望」と題してシンポジウムを開催し、人道支援に携わる様々な団体の代表者からご講演をいただきました。参加者はおよそ170名となり大盛況でした。人道援助の全体像や最新の情報、今後の展望、そして様々な団体の活動、特徴、思いまで、一日で知ることができるよい機会となり、刺激的で感銘深い講演を聴くことができました。中々一同に会する機会がない、多くの著名な演者の方に御講演を頂きました。シンポジウムの後には同会場で懇親会も行い参加者の間での交流の機会となりました。当日の講演内容は、Youtube動画で御覧頂けます。

➡ <https://www.youtube.com/watch?v=W3qV9md3y8s&feature=youtu.be>

「人道支援の課題と展望～命をつなぐ～」

【シンポジスト】 <会場：JICA東京>

- ① 東北支援会+プラス 代表理事 緒方 佳美氏
 - ② SEEDS Asia 大津山 光子氏
 - ③ ジャパンハート 国際緊急救援事業 青野 美香氏
 - ④ AMDA グループ代表 菅波 茂氏
 - ⑤ 笹川記念保健協力財団 理事長 喜多 悦子氏
 - ⑥ セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 藤井 麻衣子氏
 - ⑦ JICA国際緊急援助隊事務局 局長 三角 幸子氏
 - ⑧ ジャパン・プラットフォーム 共同代表理事、ピースウィンズ・ジャパン 代表理事 大西 健丞氏
 - ⑨ 国境なき医師団日本 会長 加藤 寛幸氏
- 【後援】独立行政法人国際協力機構（JICA）



世界保健機構(WHO)国際緊急援助隊医療チーム(EMT)認証取得に向けてのWHO事前視察を受審しました。(2017/7/31 - 8/1)

海外被災地での災害医療支援では、世界各国から様々な緊急医療チーム(EMT)が被災地へ派遣されますが、その能力や水準は様々であり、より良い被災者支援のために質の確保が課題となっています。このため、WHOはEMTの国際標準を策定し、EMT認証及び国際登録制度が2015年7月から開始されました。HuMAはNGOとしては先陣グループで、EMT認証取得に向けてWHOに申請を提出すると共に、認証審査に向けての準備を進めて参りました結果、7月31日～8月1日の2日間に亘り、WHO派遣メンタルによる事前視察を受審するに至り、HuMAの準備状況やWHOが要求している資機材装備の実査が実施されました。正式な受審に向けての更なる準備と追加の資機材の調達に向けて、皆様からの御支援と御寄附をお願い申し上げます。



WHOメンタルへのプレゼンテーション



WHO要求基準の現地診療用テント



浄水器のデモンストレーション

○会員募集・寄付金のお願い

HuMAでは本会の活動方針にご賛同いただける会員・賛助会員及び活動資金の寄付金を随時募集しております。

資料請求のお問い合わせ、銀行振込の場合で領収証をご希望の場合、また**寄付者の掲載について** **匿名をご希望の方**は下記事務局までご連絡を頂きますようお願い致します。

寄付金受付先

〔銀行〕

みずほ銀行 根津支店 普通預金口座 8010278
特定非営利活動法人 災害人道医療支援会
理事長 前川 和彦

〔郵便局〕

口座No. 00190-6-569149
口座名: 特定非営利活動法人 災害人道医療支援会

ただいまの会員数472名
・正会員・登録会員353名
・賛助会員119名
(2017年7月末現在)

発行＝認定特定非営利活動法人 災害人道医療支援会
連絡先＝東京サポート事務局 〒154-0002東京都世田谷区下馬1-32-4 アーテルホフ今井201
TEL/FAX: 03-3413-7510 Email: tso@huma.or.jp ホームページ <http://www.huma.or.jp>